

第16期決算公告

東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号
株式会社バンカーズ・クラウドクレジット・ファンディング
代表取締役 廣津 朋憲

貸借対照表
(2026年3月31日現在)

(単位：千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	26,139,889	流動負債	25,960,012
現金及び預金	2,741,117	匿名組合出資預り金	25,069,127
未収入金	3,392	未払匿名組合分配金	337,896
前払費用	1,391	匿名組合未払金	336,420
未収消費税等	21,152	未払金	114,360
営業貸付金	23,120,668	未払法人税等	950
匿名組合未収入金	2,723,682	その他	101,257
未収利息	249,571	負債合計	25,960,012
その他	301,744	株主資本	187,139
貸倒引当金	△ 3,022,830		
固定資産	7,262		
無形固定資産	3,594		
ソフトウェア	3,594		
投資その他の資産	3,667		
関係会社株式	3,667		
		資本金	100,000
		資本剰余金	3,282,567
		資本準備金	1,696,072
		その他資本剰余金	1,586,495
		利益剰余金	△ 3,195,428
		その他利益剰余金	△ 3,195,428
		繰越利益剰余金	△ 3,195,428
		純資産合計	187,139
資産合計	26,147,151	負債・純資産合計	26,147,151

損益計算書

自 2025年4月1日 至 2026年3月31日

(単位：千円)

科目	金額	
売上高		
貸付利息収入	1,646,013	
受取手数料	202,777	
役務収益	29,532	1,878,322
売上原価		1,465,868
匿名組合分配前売上総利益		412,454
匿名組合損益分配額		184,503
匿名組合分配後売上総利益		227,950
販売費及び一般管理費		235,144
営業利益(又は損失)		△ 7,194
営業外収益		
為替差益	7,618	
受取利息	2,634	
受取配当金	73,683	
その他	128	84,065
営業外費用		
支払利息	8,852	
その他	50	8,902
経常利益(又は損失)		67,969
特別損失		
関係会社株式評価損	4,452	
固定資産除却損	20	4,472
税引前当期純利益(又は損失)		63,497
法人税、住民税及び事業税		952
税引後当期純利益(又は損失)		62,545

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 子会社株式

移動平均法による原価法を採用しております。

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、貸倒リスク評価に応じ個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(4) 重要な収益及び費用の計上基準

① 利息収入

利息収入は、発生主義に基づき計上しております。

② 融資事務手数料収入

融資事務手数料収入は、主に当社が融資を実行した際に融資先より受領する手数料収入であります。融資実行時に対価を受け取る場合は、融資実行時点を履行義務の充足時点とし、当該融資実行時の手数料に基づいて収益を認識しております。融資先からの返済時に対価を受け取る場合は、当該手数料は実質的に貸付期間にわたって役務が提供されると捉え、貸付期間の経過に応じて収益を認識しております。

③ 役務収益

子会社の運営管理及び事務支援業務を行うことを目的とした業務委託契約に基づく、業務委託報酬であります。履行義務が充足されることで収益を認識しており、子会社の活動費用に対して5%前後のマークアップを得られるように毎月収益を認識しております。履行義務に対する対価は、履行義務充足後、別途定める支払条件により概ね1年以内に受領しております。

(5) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

① 匿名組合出資預り金

当社の事業は、商法535条に基づく顧客との匿名組合契約により、出資を募り、その運用から生じる利益を分配する事業を営んでいます。したがって、商法536条のとおり、顧客である匿名組合員の出資は、営業者である当社の財産に属することとなるため、その財産のすべてを財務諸表の「匿名組合出資預り金」として、総額で表示しております。またその損益は、匿名組合員の出資割合に応じて分配することとなるため、「匿名組合損益分配額」に計上し、出資金の払い戻しについては、「匿名組合出資預り金」を減額調整しています。

2. 収益認識に関する注記

(1) 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

	当社帰属分 (千円)	ファンド帰属分 (千円)
融資事務手数料収入	202,753	—
役務収益	29,532	—
その他の収益	—	23
外部顧客への売上高	232,286	23

(2) 顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報

顧客との契約から生じる収益を理解するための基礎となる情報は、計算書類「個別注記表（1. 重要な会計方針に係る事項（4）重要な収益及び費用の計上基準）」に同一の内容を記載しているため、注記を省略しております。

3. 会計上の見積りに関する注記

会計上の見積りにより当事業年度に係る計算書類にその額を計上した項目であって、翌事業年度に係る計算書類に重要な影響を及ぼす可能性があるものは、次のとおりです。

貸倒引当金 3,022,830千円

主要な仮定は、「貸出先・担保評価の将来の見通し」であります。「貸出先・担保評価の将来の見通し」は、債権毎に個別に評価し、見積りを行っております。

「貸出先・担保評価の将来の見通し」の変化等により、当初の見積りに用いた仮定が変化した場合は、翌事業年度に係る計算書類における貸倒引当金に重要な影響を及ぼす可能性があります。

なお、貸倒リスクは顧客である匿名組合員が負担するため、当社の最終的な損益には影響を及ぼしません。

4. 貸借対照表に関する注記

(1) 関係会社に対する金銭債権、債務

短期金銭債権	6,887,966千円
短期金銭債務	18,865千円

(2) 保証債務

次の会社の借入金等に対して保証を行っております。

(親会社)

株式会社バンカーズ・ホールディング	50,000千円
-------------------	----------

5. 損益計算書に関する注記

(1) 関係会社との取引高

営業取引による取引高

売上高	705,634千円
営業経費	47,561千円

営業取引以外の取引高

受取利息配当金	76,120千円
支払利息	8,852千円

6. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末における発行済株式の種類及び総数

普通株式	4,980株
------	--------

(2) 配当に関する事項

① 配当金支払額

該当事項はありません。

- ② 基準日が当事業年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌事業年度となるもの
該当事項はありません。

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

当社は貸付型クラウドファンディング事業を行っており、匿名組合預り金として調達した資金を匿名組合貸付金として融資しております。

② 金融商品の内容及びそのリスク

営業貸付金については、融資先の財務状況の悪化等により、契約どおりの回収ができなくなる信用リスクを有しております。なお、当該信用リスクは顧客である匿名組合員が最終的に負担するため、当社の損益に直接影響を及ぼすものではありませんが、当社は営業者として貸付金の管理及び回収に責任を負っております。

匿名組合出資預り金については、中途解約が制限されているため、個別の組合に係る流動性リスク（資金繰りリスク）は限定的です。一方で、出資募集が計画を下回った場合には、ファンドの組成規模の縮小や組成不能に至る可能性があり、それによる将来的な収益の減少、あるいは全社的な資金繰りに影響を及ぼすリスクを有しております。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

1. 信用リスク（取引先の契約不履行等に係るリスク）の管理

営業債権については、定期的にモニタリングを行い、債務者の財政状態や債務の履行状況を管理しております

2. 資金調達に係る流動性リスク（支払期日に支払いを実行できなくなるリスク）の管理

当社はコーポレート部において適時に資金繰り計画を作成し、キャッシュ・ポジションを把握・管理して流動性を確保しております。

④ 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明

金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては変動要因を織り込んでいるため、異なる前提条件等を採用することにより、当該価額が変動することがあります。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は次のとおりであります。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
営業貸付金	23,120,668	20,437,144	-
未収利息	249,571	249,222	-
貸倒引当金	△3,022,830	-	-
小計	20,347,409	20,686,367	338,957
資産計	20,347,409	20,686,367	338,957
匿名組合出資預り金	23,019,761	23,019,761	-
負債計	23,019,761	23,019,761	-

※1. 「現金および預金」、「未収入金」、「未払金」は、短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似するものであることから、記載を省略しております。

※2. 匿名組合における投資の成果を反映した匿名組合未収入金及び未払匿名組合分配金を匿名組合出資預り金に加減算することで、実質的に匿名組合出資者に対して支払われる金額を表示しています。

(注) 1. 金銭債権の決算日後の償還予定額

	1年以内 (千円)	1年超 5年以内 (千円)	5年超 10年以内 (千円)	10年超 (千円)
営業貸付金	21,195,299	1,925,369	—	—
合計	21,195,299	1,925,369	—	—

(3) 金融商品の時価の適切なレベルごとの内訳等に関する事項

区分	時価 (千円)			
	レベル1	レベル2	レベル3	合計
営業貸付金	—	—	20,437,144	20,437,144
未収利息	—	—	249,222	249,222
資産計	—	—	20,686,367	20,686,367
匿名組合出資預り金	—	—	23,019,761	23,019,761
負債計	—	—	23,019,761	23,019,761

金融商品の時価を、時価の算定に係るインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、活発な市場において形成される当該時価の算定の対象となる資産又は負債に関する相場価格により算定した時価

レベル2の時価：観察可能な時価の算定に係るインプットのうち、レベル1のインプット以外の時価の算定に係るインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：観察できない時価の算定に係るインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

(1) 時価で貸借対照表に計上している金融商品
該当事項はありません。

(2) 時価で貸借対照表に計上している金融商品以外の金融商品

(注) 時価の算定に用いた評価技法及び時価の算定に係るインプットの説明

営業貸付金及び未収利息

これらのうち、有担保のもの、及び破綻先、実質破綻先並びに破綻懸念先に対する債権等については、見積将来キャッシュ・フローの割引現在価値又は担保及び保証による回収見込額等に基づいて貸倒見積高を算定しているため、時価は決算日における貸借対照表上の債権等計上額から貸倒引当金計上額を控除した金額に近似しており、当該価額を時価としております。

これらの時価は、レベル3の時価に分類しております。

匿名組合出資預り金

将来のキャッシュ・フローをリスクフリーレートで割り引いた金額に、期末時点での匿名組合における投資の成果を反映した匿名組合未収入金及び未払匿名組合分配金を加減算することで、時価を算定しております。なお、期末時点での匿名組合未収入金には、営業貸付金に係る貸倒引当金のうち、顧客に帰属する金額が反映されております。

これらの時価は、レベル3の時価に分類しております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社

種類	会社の名称	議決権の所有 (被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
親会社	株式会社バンカーズ・ホールディング	所有 直接100%	資金の援助 役員の兼任	資金の貸付 (注1)	73,000	その他の流動資産	283,000
				利息の受取 (注1)	2,437	その他の流動資産	3,547
				債務保証 (注2)	50,000		

(注1) 資金の貸付については、市場金利を勘案して決定しており、返済条件は1年としております。なお、担保は受け入れておりません。

(注2) 株式会社バンカーズ・ホールディングが株式会社マイナビブリッジから運転資金の借入を行うにあたり、連帯保証を行っております。なお、当該被債務保証に対する保証料の支払いは行っておりません。

(2) 子会社及び関連会社等

種類	会社の名称	議決権の所有 (被所有) 割合 (%)	関連当事者との 関係	取引内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
子会社	KAYABA OÜ	所有 直接100%	役員の兼任 役務の提供	資金の貸付 (注1)	4,110,963	営業貸付金 (注2)	3,685,957
				利息の受取	35,599	未収利息 (注2)	198,280
子会社	Crowdcredit Estonia OÜ	所有 直接100%	役員の兼任 役務の提供	資金の貸付 (注1)	4,387,390	営業貸付金 (注2)	2,691,432
				利息の受取	644,260		

(注1) 資金の貸付については、個々の契約ごとに条件を決定しております。

(注2) KAYABA OÜとCrowdcredit Estonia OÜ向けの貸出金に対してはそれぞれ20,703千円と2,118,059千円の貸倒引当金を計上しています。

(3) 兄弟会社

種類	会社の名称	議決権の所有（被所有）割合	関連当事者との関係	取引内容	取引金額（千円）	科目	期末残高（千円）
親会社の子会社	株式会社バンカーズ	なし	資金の援助 役員の兼任	ファンドの募集に係る手数料の支払	331,866	その他流動負債	81,544

9. 1 株当たり情報に関する注記

- (1) 1株当たり純資産額 37,578円12銭
(2) 1株当たり当期純利益 12,559円25銭

10. 重要な後発事象に関する注記

(1) 子会社株式の売却の実行

当社は、2026年3月5日に株式譲渡契約を締結していた、当社の子会社である Crowdc credit Estonia OÜ（以下、「当該会社」）の全株式について、2026年4月30日に譲渡を実行いたしました。

① 売却の相手先の名称

A. J. PROSPECT CREDIT HOLDINGS LIMITED

② 売却時期

2026年4月30日

③ 売却対象株式、売却前の持分比率

対象株式：Crowdc credit Estonia OÜ 普通株式

売却前の持分比率：100.0%（売却後は0%）

④ 売却価額（総額）

1,833千円

⑤ 損益に与える影響

当該売却価額（回収可能価額）を基礎として、当事業年度の計算書類において関係会社株式評価損4,452千円を計上しているため、翌事業年度の損益に与える影響は軽微であります。

以上